

報道関係者各位

2022年6月13日
ボストンコンサルティンググループ

【参考資料】

世界の BEV シェアは 2035 年に 59%へ、 欧州では 90%以上を占めると予測～BCG 調査

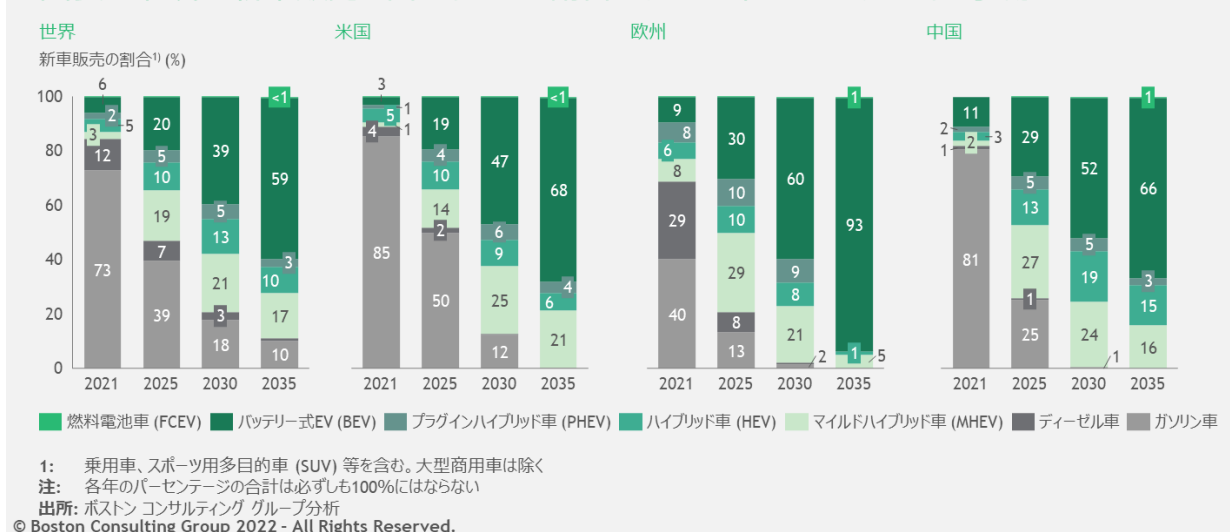
2021 年の予測を修正、規制圧力や総所有コストの低下などを背景に急拡大

経営コンサルティングファームのボストンコンサルティンググループ(以下、BCG)は2022年6月9日、電動車(xEV)の市場予測に関するレポート「[Electric Cars Are Finding Their Next Gear](#)」(以下、レポート)を発表しました。[昨年4月に発表したレポート](#)の予測を修正し、乗用車等¹の新車販売に占める駆動システム別の割合を、2035年まで、世界全体と主要市場(米国、欧州、中国)ごとに分析しています。

BEV の販売が好調、欧州では 2035 年に新車販売の 90%以上を BEV が占めると予測

レポートでは、EV のなかでもバッテリー式電気自動車(BEV)の販売が好調であり、昨年の予測よりも早いスピードでシェアの拡大が進むと指摘しています。BEVは2025年に世界の新車販売の20%を占め、2035年には59%に達する見込みです(図表1)。特に欧州では、環境規制の強化を背景に、2035年には新車販売の90%以上をBEVが占めると試算しています。米国や中国もこれに続くかたちで、BEVの普及が進むと考えられます。

図表1: 世界の新車販売に占めるBEVの割合は、2025年に20%に達すると予測



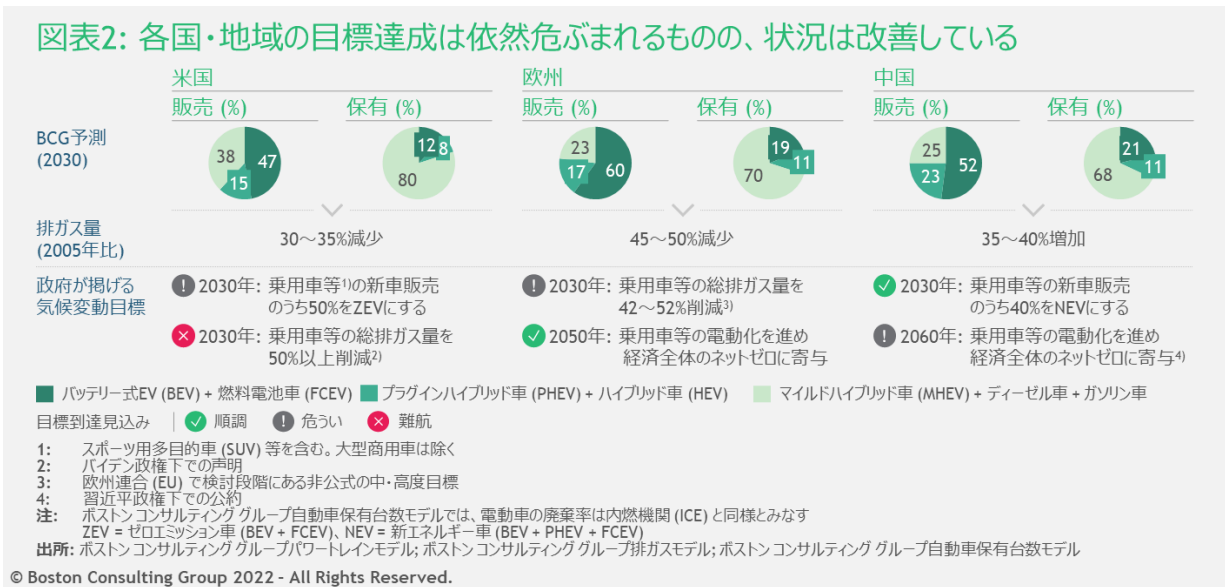
¹ スポーツ用多目的車(SUV)等を含む。大型商用車は除く

BEV の急速な拡大には、以下の要因が関係しています。

- **規制圧力:** 米国のバイデン政権は、排気ガスに関する規制を大幅に強化。カリフォルニア州など 10 州以上が、新車販売に占めるゼロエミッション車の割合を決定した。欧州委員会は、2030 年までに EU 域内で販売される新車の二酸化炭素 (CO2) 排出量を、2030 年までに 2021 年比で 55%削減する政策を立案した
- **総所有コスト(TCO)の低下:** 中国や欧州諸国では、中型乗用車の 5 年間の TCO (購入価格、維持費、走行距離、燃料費や電気代に基づく) は BEV と内燃機関車 (ICE) で差がなくなっている。購入価格についても、EV は世界的に ICE との価格競争力を持つ段階に向かっている
- **メーカーと消費者の動向:** 自動車メーカーは、各社の最も人気のあるブランドや車両を電動化するなど、かつてないほど EV に注力している。また、けん引能力があることや、メンテナンスの手間がかからないことなど、消費者が求める基本的な性能が EV に備わりつつある。新興 EV メーカーが売り上げを伸ばしていることもあり、消費者は、購入後のサポートやソフトウェアの更新、顧客提案の面でも EV は信頼できるという認識を持つようになっている

中国は、2030 年に新車販売の 40%を EV 化する目標を達成する見通し

中国では、今年初めに新車販売に占める EV の割合が 20%を超えたことで、2030 年に新車販売の 40%を EV にするという目標が達成されると著者らは予測しています (図表 2)。米国については、2030 年の新車販売の半分をゼロエミッション車にするという目標達成のチャンスはまだ残されているものの、大幅な巻き返しが必要と見えています。



またレポートでは、ハイブリッド車の比率が高い日本が、2050 年までに経済全体の温室効果ガス排出量ネットゼロを達成するにはゼロエミッション車に対する明確な目標を設定する必要があると指摘しています。

サプライチェーンや充電インフラの課題解決には、プレーヤー間の協働が不可欠

自動車業界が急速に変化するなか、各プレーヤーはサプライチェーン上の制約や、充電インフラの不足が購買の妨げになるリスクに目を向ける必要があります。こうした課題を解決するには、プレーヤー

間の協働が不可欠です。レポートでは、充電インフラの拡充に向けた政府、自動車メーカー、電力会社による取り組みや、自動車メーカーと電池メーカー、正極材メーカーが共同で鉱山に投資しサプライチェーンのレジリエンス(回復力)向上を図っている例などを紹介しています。

■ 調査レポート

[「Electric Cars Are Finding Their Next Gear」](#)

■ 日本における担当者

滝澤 琢 マネージング・ディレクター & パートナー



BCG 産業財・自動車グループ、マーケティング・営業・プライシンググループ、グローバル化戦略グループのコアメンバー。自動車セクターの日本リーダー。東京大学法学部卒業。トヨタ自動車株式会社を経て現在に至る。

■ ポスト コンサルティング グループ (BCG) について

BCG は、ビジネスや社会のリーダーとともに戦略課題の解決や成長機会の実現に取り組んでいます。BCG は 1963 年に戦略コンサルティングのパイオニアとして創設されました。今日私たちは、クライアントとの緊密な協働を通じてすべてのステークホルダーに利益をもたらすことをめざす変革アプローチにより、組織力の向上、持続的な競争優位性構築、社会への貢献を後押ししています。

BCG のグローバルで多様性に富むチームは、産業や経営トピックに関する深い専門知識と、現状を問い直し企業変革を促進するためのさまざまな洞察を基にクライアントを支援しています。最先端のマネジメントコンサルティング、テクノロジーとデザイン、デジタルベンチャーなどの機能によりソリューションを提供します。経営トップから現場に至るまで、BCG ならではの協働を通じ、組織に大きなインパクトを生み出すとともにより良き社会をつくるお手伝いをしています。

日本では、1966年に世界第2の拠点として東京に、2003年に名古屋、2020年に大阪、京都、2022年には福岡にオフィスを設立しました。

<https://www.bcg.com/ja-jp/>

■ 本件に関するお問い合わせ

ポスト コンサルティング グループ マーケティング 直江・福井・天艸
Tel: 03-6387-7000 / Fax: 03-6387-0333 / Mail: press.relations@bcg.com